

テーマ 戦争・歴史

課題やレポートで戦争・歴史に初めて取り組む際にはどのような資料が有効なのでしょうか。歴史(現代史)を学ぶうえで読んでおくべき資料・ツールをあげました。みなさんの学びの参考にしてみてください。

本を探るとき、こんなキーワードで探してみよう

沖縄、ヨーロッパ中世、現代史、ジャーナリズム など

図書館にある資料の一例

参考図書 ☆テーマについて調べたり、基本的な事柄を把握したりするときに便利！

書名・著者・出版社など	所在場所	請求記号	資料ID	ポイント
『昭和史(1926-1945)』半藤一利, 平凡社ライブラリー, 2009.6	8号館 4F (8号館和図書)	210.7/HK-S/1	10+0231295	日本はどうやって戦争をはじめたのか。やさしく学ぶ基本書。

入門書 ☆基礎を学んでみよう

書名・著者・出版社など	所在場所	請求記号	資料ID	ポイント
『たいまつ十六年』むのたけじ, 岩波書店, 2010.2	8号館 3F (8号館和図書)	304.0/MT-T	10+0233515	戦争責任を取り朝日新聞を辞めた伝説のジャーナリストのベストセラー。

専門的な図書 ☆より深く学ぶにはこちらを読もう！

書名・著者・出版社など	所在場所	請求記号	資料ID	ポイント
『沖縄ノート』大江健三郎, 岩波書店, 1970.9	埼玉分館	302.199/O1/1	50+0008015	現代日本の永遠のテーマ・沖縄を考える第一歩。
『旅の絵本』安野光雅, 福音館書店, 1977.4~2013.5	8号館 3F (8号館和図書)	726.7/AM-T/1~8	10+0236448~454 10+0268684	中世ヨーロッパへの旅。絵画を体験する旅。(全8巻)